

我孫子市消費者の会

# お知らせ

2024年1月17日 第49期 No. 10-570

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syohisyanokai.net/wp/>

新しい年が明けて、1月ももう半ば過ぎました。お元気ででしょうか？今年是我孫子市消費者の会は50周年を迎えます。

元旦に起こった能登半島地震に心を痛め、テレビに釘付けのお正月でした。皆様のご関係者は大丈夫だったでしょうか？

9日に開いた定例会で袋を回し、少しでも、朝日新聞を通して義捐金を送りました。

## 友人からの年賀状を1通紹介します

「明けましておめでとうございます、と申し上げたいのですが、新年早々とてもそんな気持ちになれません。ウクライナで、パレスチナで、戦闘が続いているからです。しかも、どちらも長期戦の気配です。今こそ私達一人ひとりに求められているのは、日本と世界各国の政府に向かって非戦への努力を訴えることではないでしょうか。日本国憲法の前文には、こう書かれています。

「われらは、いつれの国家も、自国のことのみ専念して他国を無視してはならないのであって、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従うことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立とうとする各国の責務であると信ずる」

我孫子では、憲法記念日前後に集会を開き、当日参加者に渡す冊子には、必ず憲法全文を掲載していますが、年賀状で頂いたのは、私は初めてでした。年に何回か憲法を読み返してみることも必要だと思い、紹介しました。



## コロナとインフルエンザ

我孫子市消費者の会が参加している「千葉県消費者団体連絡協議会」の定例会が、1月15日に開かれました。

そこでの情報によると、新型コロナウイルスは少し収まってきている（熱が高く出ない）が、インフルエンザも流行していて、熱が出てもどちらの熱なのかわからないそうです。それでマスクもしないで飲み薬だけ飲んでいるという人が多いそうです。それでコロナは収まっていない、ということだそうです。他人と会う時は、まだマスクをつける方が安心です。

それでも消費者の会の定例会は1月9日に開きました。消費生活展の役割分担等を決めました。

## 消費生活展へどうぞ!!

2月3日（土）～4日（日）10:30～16:30

あびこ市民プラザ

（あびこショッピングプラザ内3階）

チラシを配布します。

**持続可能な社会を目指して**

**～みんなで取り組もうSDGs～**

8団体と消費生活センターが毎月実行委員会を開いて作り上げた消費生活展です。ミニコンサート（鳥谷部由美子さんのピアノ演奏）記念品プレゼントもあります。チラシを配布します。是非お友達を誘って一緒に。

- ・プリプリ石けん作りもあるため、もしご家庭にペットボトルがあれば、きれいに洗って、ご持参ください。（ペットボトルを使わない生活と呼びかけているのに、矛盾しますが、これだけはご了承ください）

## 2 月 定 例 会

2月5日(月) 13:30~16:00

我孫子南近隣センター8階 調理室

テーマ 「消費生活展を終えて」

消費生活展の次の日です。お疲れが残っている  
と思いますが、お集まりください。

## 3 月 定 例 会

3月4日(月) 13:30~16:00

我孫子南近隣センター8階 調理室

テーマ 来年度に向けて 他

### 「99歳母と暮らせば」映画上映 &谷光監督のトーク

～高齢社会への対応を探る会～

3月1日(金) 14:00~16:10

けやきプラザ2F ふれあいホール

無料 申込不要・直接会場へ

(チラシをご覧ください)

## 原発をとめた裁判長・樋口英明氏の講演

1月14日・松戸市民会館にて

樋口さんは、13日にはつくば市で講演をし、  
続けて14日に松戸で講演をしました。つくばで  
の講演は東京新聞茨城版に大きく掲載されまし  
た。(裏面をご覧ください。)

松戸でも満席となり、大いに盛り上がりまし  
た。主催は「さようなら原発」あびこを含む東  
葛6市の実行委員会。消費者の会の方々にも大  
勢参加していただきました。

### ＝大飯原発 福井地裁差し止め判決＝

被告(関西電力)は、原子力発電所の稼働が  
CO2削減に資するもので環境面で優れている旨  
主張するが、原子力発電所でひとたび深刻事故  
が起こった場合の環境汚染はすさまじいもの  
であって、福島原発事故は我が国始まって以来  
最大の公害、環境汚染であることに照らすと、  
環境問題を原子力発電所の運転継続の根拠と  
することは甚だしい筋違いである。

地震国日本において原発に高度の安全性が求  
められるということは原発に高度の耐震性が  
求められるということに他ならない。

しかし、わが国の原発の耐震性は極めて低い。

⇒ よって原発の運転は許されない。

福島原発事故は奇跡が重なって15万人余の避  
難。奇跡が無ければ4000万人余の避難＝東日本  
壊滅だった。こんな奇跡は二度と起きないと思わ  
ないといけない。

(4号機の奇跡:稼働していればすぐにメルトダ  
ウン。しかし、この時、工事が遅れて上に水が入  
っていた。更に仕切りが地震でずれて水が下に入  
った。それでも3~4日すると水が無くなり、水  
素爆発をした。天井を吹き飛ばすというちょうど  
良い爆発だったので、外から水を入れることがで  
きた。日本のポンプ車の長さは25mで届かなか  
ったが、その時、中国企業が大キリンという長い  
ものを持ってきてくれ、水をいれることができた。  
~この話、初めて知りました。)

### 基準値震動の不思議、怪しさ

東海第二原発の基準値震動は270ガル(建設当時)  
⇒600ガル(3.11当時)⇒1009ガル(2018年)  
老朽化するに従って耐震性が上がっていくという  
不思議さ、怪しさがある。ちなみに住友林業の家  
は3406ガル、三井ホームは5115ガル。如何に原  
発の耐震性が低いか明らか。にもかかわらず、「原  
発をとめる判決が多く出てこないのは、裁判官が  
権威主義・先例主義・科学的妄信主義にとられて  
原発推進論者の誤った理論で判断してしまっ  
ているからだ。

国民も原発は難しいという先入観があり、専  
門家に任せておけば安心だと思停止している。  
原発の本質はただ二つ。①人が管理し続けな  
ければならない。(止める、冷やす、閉じ込める)  
②人が管理できなくなった時の事故の被害は想  
像を絶するほど大きい。

かつて珠洲市に原発計画があったが、市民の  
反対で作られなかった。当時の人々に本当に感  
謝です。私たちは、未来のためにどうしますか?(k)